

## パワーバッテリーホルダー HLD-4

©2007 OLYMPUS IMAGING CORP.

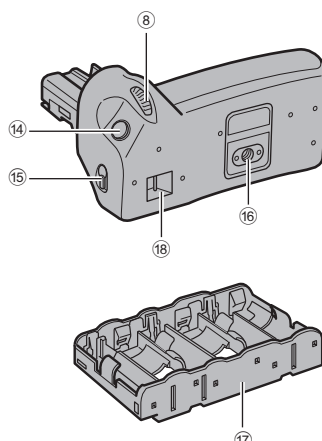
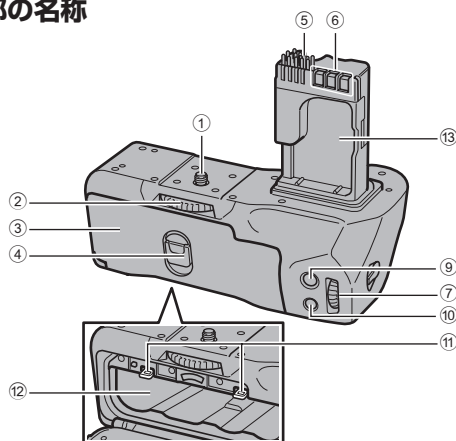
VS107001

## 取扱説明書

このたびは当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
ご使用前に本説明書の内容をよくご理解の上、安全に正しくご使用ください。  
この説明書はご使用の際にいつでも見られるように大切に保管してください。

- ホームページ <http://www.olympus.co.jp/>
- 電話でのご相談窓口  
カスタマーサポートセンター ☎ 0120-084215  
携帯電話・PHS からは TEL:042-642-7499/FAX:042-642-7486
- 修理に関するお問い合わせ・修理品ご送付先（修理センター）、国内サービスステーション（修理窓口）につきましては、オリンパスホームページ <http://www.olympus.co.jp/> から「お客様サポート」のページをご参照ください。

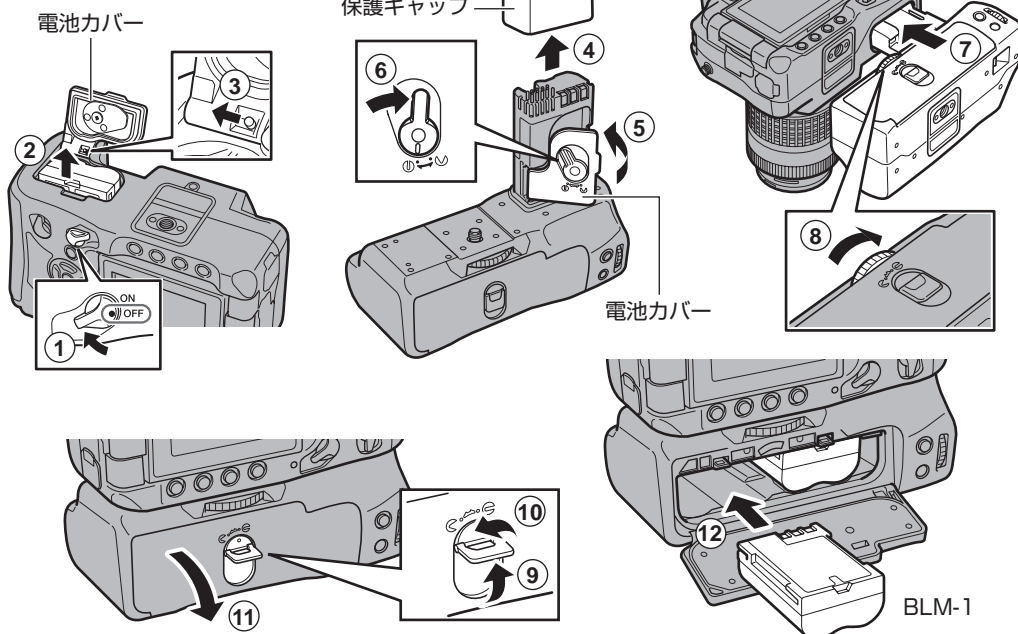
### 各部の名称



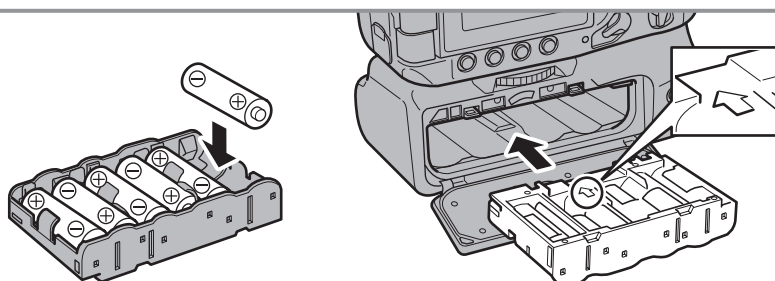
### 各部の名称

- ① 着脱ネジ
- ② カメラ着脱ノブ
- ③ 電池カバー
- ④ 電池カバーロックノブ
- ⑤ 信号接点部
- ⑥ + 電極端子
- ⑦ メインダイヤル
- ⑧ サブダイヤル
- ⑨ Fn ボタン
- ⑩ [••] ボタン
- ⑪ 電池ロックノブ
- ⑫ 電池室
- ⑬ カメラ電池カバー収納部
- ⑭ シャッターボタン
- ⑮ 縦位置操作ロックノブ
- ⑯ 三脚穴
- ⑰ 単 3 電池ホルダー（ケース付き）
- ⑱ グリップストラップ取り付け部

### 取り付け方

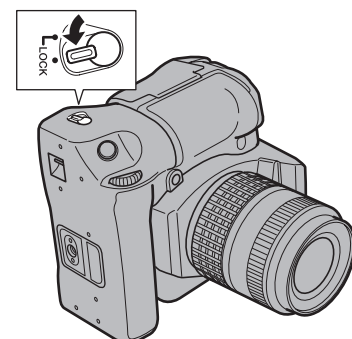


### 単 3 電池

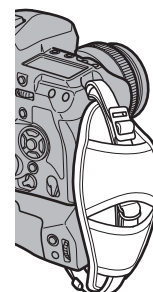


### 使用方法

#### 縦位置撮影時



#### 別売グリップストラップ（GS-3） 取り付け時



主な仕様

対応デジタルカメラ：E-3（2007 年 11 月現在）

使用可能電池

電池	使用個数
リチウムイオン電池 BLM-1	1 個または 2 個
単 3 形アルカリ電池	6 本 (単 3 電池ホルダー使用)
単 3 形リチウム電池	

大きさ：約 139（幅）× 69（奥行き）× 110（高さ）mm  
質量：約 315 g（電池・保護キャップをのぞく）


※外観・仕様は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

- 単 3 電池は、古い電池と新しい電池、銘柄の異なる電池を混ぜて使わないでください。
- 単 3 電池は、低温時での使用、または電池の種類とメーカーによっては、撮影可能枚数が減少します。非常用としてご使用ください。
- 電池（BLM-1）が取り出しにくいときは、電池の側面を押して取り出してください。
- カメラ着脱ノブを回すときは、爪を使わないでください。けがをすることがあります。
- ご使用になるカメラの動作保証温度範囲内でご使用ください。
- 本機をほこりや湿気の多い場所で使用・保管しないでください。
- 本機の接点には触らないようにしてください。
- 本体・端子等の汚れは乾いた柔らかい布で拭いてください。濡れた雑巾やシンナー・ベンジンなどの有機溶剤で洗浄しないでください。

安全上のご注意

液漏れ、発熱、発火、破裂、誤飲などによるやけどやけがを避けるため、下記の注意事項を必ず守ってください。

 **危険**


以下の注意を守らないと、人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定されます。

- 指定された電池以外は使用しない。
- 火の中に投下したり、加熱しない。
- (+) (-) 端子を金属等で接続しない。
- 電池と金属製のネックレスやヘアピンを一緒に持ち運んだり、保管しない。ショート、発熱し、やけど・けがの原因となります。持ち運びの際は付属の保護キャップを付けてください。
- 直射日光のあたる場所、炎天下の車内、ストーブのそばなど高温になる場所で使用・放置しない。
- 直接ハンダ付けしたり、変形・改造・分解をしない。
- 電池の液が目に入った場合は失明のおそれがあるのでこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い流したあと、直ちに医師の診断を受けてください。

 **警告**

以下の注意を守らないと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

- 液漏れや、変色、変形、その他異常が発生した場合は使用を中止する。販売店や当社修理センター、またはサービスステーションにご相談ください。
- 電池の液が皮膚・衣類へ付着したときは、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。皮膚に傷害を起こす原因になります。

 **注意**

以下の注意を守らないと、人が傷害を負う可能性が想定されます。

- カメラを長時間連続使用した後は、すぐに電池を取り出さない。やけどの原因となることがあります。
- 電池を取り出す際は電池の落下に注意する。電池の落下によるけがの原因となります。
- 外装シール（絶縁皮膜）の一部またはすべてが剥がれている電池は絶対に使用しない。液漏れ、発熱、破裂の原因となります。